

# CCS news

AUTUMN  
2012

vol.6

北海道のまちづくりを  
ITでサポート

中央コンピューターサービスは、北海道の人々が  
より豊かで快適な生活を送ることができるように、  
自治体をはじめ、教育、農業関係者と手を携え、  
様々なITサービスを展開しております。

WANTED!

リニューアル後もますます絶好調!  
とれたてほやほやのCCS広報誌  
第6号をご賞味ください!

CHUO  
COMPUTER  
SERVICE  
NEWS



100,000,000 CC\$



300,000 CC\$



500 CC\$



1,000 CC\$



5,000 CC\$



20,000 CC\$



100 CC\$



300,000 CC\$



100,000 CC\$

インターン  
シップ

# 学生の声



千歳科学技術大学 総合光科学部  
グローバルシステムデザイン学科

賀数 海人くん

賀数くん、  
ご協力いただき  
ありがとうございました

(取材／札幌 山本 拓史)

CCS

(笑)事前に訪問した際にリアルなIT業界を見せてやるーと言つていただいたのですが、本当に色々な意味でリアルな経験をさせていただきました。

CCS

今日は営業から納品作業前の現場調査、事前準備作業、納品と連の流れをすべて体験してもらいました。まあタイミング的にちょうど良い案件がいくつかあって良かったです。

CCS

賀数君 間違つてはいなかつたのですが想像以上でした。色々な意味で…。

CCS 意味深ですね(笑)深く聞かないことにします。

CCS

賀数君 実際2週間体験ってきてその選択はどうでしたか?

CCS 実際2週間体験してきてその選択はどうでしたか?

CCS

元々はサーバーなどインフラ関係の仕事を希望していましたが、CCSだともっと色々な体験ができるそんな雰囲気を資料から感じ希望しました。

CCS 希望していませんでしたが、CCSだともっと色々な体験ができるそんな雰囲気を資料から感じ希望しました。

CCS

まずは賀数くんがたくさん会社の中からなぜCCSでのインターンシップを選んだのか教えてください。

賀数君

実際に自分が構築したパソコンを自分で納品するなんてインターンで出来るのは思つていませんでしたーとても密度の濃い2週間だったと思います。事務所の机に座つていたのが2日くらいでとばすと出張でしたから…後志営業所や十勝営業所にまで連れていっていただきました。あとは更別道の駅でソフトクリームを食べたり。(注:道の駅さらべつのHPを弊社が構築しました!)

CCS

どーせ来てくれるなら手伝いを…いや色々な体験をしてもらいたくて。事務所にずっと座つていても眠くなるだけだと思いますしね。

CCS

賀数君 まったく眠くなる暇も無いくらいに相当働いていた気がします(笑)

CCS

あまり言つと来年来てくれる人が…でもリアルです(笑)

CCS

賀数君 (笑)いやいや、本当にこんな体験をしたのは今回私だけじゃないからって思うくらい貴重な体験をしたと思っています。後輩にも是非インターンシップはCCSだと宣传したいと思います。

CCS

賀数君 来年も期待に応えられるようにこちらも頑張ります!それでは次回の冬休みは今回けでない本社に行きますか?

CCS

賀数君 ちゃんとバイトとして雇つてくれるなら…(笑)

CCS

賀数君 最後に賀数君は今回の体験を踏まえてIT業界で働いてみたいと思いますか?

CCS

賀数君 今回色々な事を経験して以前よりも働くイメージが描けるようになつた気がします。以前はなんとなくインフラに固執していた節がありますが、自分で新しいビジネスモデルを企画するなんて仕事も面白いなど。社員の方々がプレスト会議で意見交換している姿がとても印象的でした。

ありがとうございます!—IT業界を幻滅させなくて良かったです(笑)それでは今回の経験が賀数君の未来にとって、価値のあるものになれば幸いです。お疲れ様でした!

## 突撃! 潜入ボ

ミッションその②

「なんかくれ! Part2でも食べ物は駄目よ♥」

「食べ物以外食べ物以外」と考えながらこの日はソバで有名な幌加内町へ営業活動に来ておりました。お蕎麦屋さんが凄く多い幌加内町での最初の訪問先は観光協会様。

幌加内町はそば畠・収穫量が日本一という貴重なお話を聞きながらも考える事は「なにか貢えないかな…。」と心此処にあらず状態。そんな時に目に留まったのが幌加内町新そば祭りのマスコットキャラクター「ソバミン」ピンバッヂ!!そばの実をイメージレザルそばを3つも抱えたにくい奴です。担当の方に経緯を説明しこのソバミンを宣伝する事、昼食ソバを食べていく事(笑)を条件に快くいただく事ができました!これにてミッション2もなんと1発クリア!これって

営業マンとして成長してる?とちょっと勘違いしながらも新入社員菅原は今日も営業活動に勤しむのでした!

最後にみなさん!幌加内へ是非是非蕎麦を食べに行ってください。ちょうどこれからは新そばがおいしい季節です。そして私と一緒にソバミンピンバッヂを付けましょう(笑)

〈札幌〉菅原 啓太

皆様お久しぶりです。もうちょっとで入社1年になる新入社員の菅原です!前回のミッションは無事クリアされたからな。今回はサイロ口でお題決めようと思ったのよ。1万円以上の商品をもらっていいとかさが何ができるかなってwでも6個も浮かばなくてやめたわ

私 :「1万円って…やめてくれて良かった(涙)」  
編集長:「うーん。どうしようかな…よし。  
食べ物以外…(まあ1万より全然ましまし)了解です!」

今回もこんなやり取りがあり新たなミッションが決まりました。



幌加内町観光協会

雨竜郡幌加内町字幌加内  
幌加内交流プラザ  
TEL:0165-35-2380

ミッションクリア!

興味のある  
方はお問合せ  
下さい

# 製品紹介

## 観光アプリ



携帯端末の出荷台数は、スマートフォンが従来のフューチャーフォン(いわゆるガラケー)を逆転してしまいました。これは、従来予測されていたよりも、1年以上、早まっています。また、世代別に見ると20代~30代の男女が圧倒的なシェアの中心です。これらのことからも分かるように、今後、ビジネスを実践するうえでスマートフォンやタブレットは検討事項の必須項目となりました。そして、その端末の特性から、特に観光分野との親和性があります。(我々が保持しているバックログからも、間違いなくその傾向が証明されています)そこで今回我々がご提唱するのは、“観光アプリ”的開発です。例えば、単純な観光ページの再構築、GPSと連動した情報配信等、出来ることは山のようにあります。目的は、ユーザも情報提供者もみんながハッピーになる関係構築を築くことです。これらのキーワードに“ハッ!!”としたならば、是非、一度お気軽にお問い合わせをしてみて下さい。ネタの提供を含めて、色々とご相談させて頂きます。

〈十勝〉川端 康仁

第2回

## 進め! グルメ道

〈札幌〉今井 茂樹

第2回の進め!グルメ道は、昨年まで東京営業所にてイチ押しレビューの記事を連載した私が担当します。

北海道は、とにかく広くて大きいというイメージのとおり、札幌から函館まで車で5時間という長距離運転での営業です。当然日帰りは難しいので、1泊はするのですが、同じ都道府県内での営業で宿泊しなければならないというところは、北海道外の方々には想像出来ないと思います。

そんな長距離運転を少しでも和らげてくれるグルメ、それが今回ご紹介する「ハーベスター八雲」のローストチキンです。

ハーベスター八雲は道南エリアの八雲町にあり、国立のテーマパーク「噴火湾パノラマパーク」内にあります。ここは、高速道路からも乗り入れが出来る様になっており、公園や室内遊具、キャンプ場、体験農場など沢山の施設が集まったテーマパークです。この食事処が、ハーベスター八雲です。ここはカーネルサンダースさん(ケンタッキー・フライドチキンで有名ですね)の監修のもと独自の味付けで調理されたフライドチキンが多く取り揃えられており、さらに八雲町の特色を生かした野菜、牛乳、チーズが多く使われたピザやパスタ等があります。スカイテラスで食事も出来て、噴火湾を一望出来る素晴らしい景色を横目に、チキンを頬張る事が出来ます。さすがカーネルサンダースさん。あのフライドチキンより100倍美味しいです。

特に私のおすすめはローストチキン。必ず2個食べます。そして何故か八雲牛乳です。トロトロ濃厚です。(多分車の運転が無ければ、ビールが最高ですね!)是非皆さんも道南に行く時は、一緒に函館を目指さず、一息ついてここ「ハーベスター八雲」に立ち寄ってみては如何でしょうか?きっと体もリフレッシュしてくれることでしょう。



ハーベスター・八雲

二海郡八雲町浜松365  
TEL:0137-64-3113  
<http://www.jc-harvester.com/yakumo/>



## 気になる技術

CCS社員が  
今注目している技術をご紹介致します!

前号に引き続き今回もiPhoneの地図アプリに焦点を当ててお伝えいたします。

この号をご覧になっている方は既にiPhone5を手に入れたりiOS6にバージョンアップされている方々も多いでしょう。多方の予想通り地図アプリは残念な出来栄えでリリースされてしまいました。さらにAppleのCEOまでがそれを認めユーザーに謝罪するという結果であります。ステークホルダーズが生きていたなら、どうなっていたらうかと考えてしまいます。さてそんな中、新たな機能や期待する機能に視点を変えてみたいと思います。日本ではまだ使えない機能や機種が限定されてしまう機能もありますが、その中でも、Flyoverという上空から斜めに見下ろした3D地図や、ルート案内機能では画面上部にルートのポイント表示とSiriと連携した音声案内、それに渋滞状況などまるでカーナビを彷彿させるアプリと感じられます。これらの機能が十二分に発揮出来るよう、Appleに願うしたいです。

〈札幌〉米川 信一



休日ファイル その2  
2012.8.18 & 9.30

# 投げ釣り 「尾岱沼北埠頭」祐ちゃんの休日

8月18日、この日は午前中に社内勉強会がありました。そのまま帰ってしまうのが勿体ないくらいのいいお天気だったので職場の仲間3人で、中標津から車で30分ほど別の海町の尾岱沼漁港へ、カレイ釣りに行きました。漁港に着くと、風・波とも絶好の釣り日和! 野付半島が美しく見えました。数人の先客の中に、既に釣り上げている人もいたので、我々も、意気込んで開始。1時間ほど粘りましたが、潮の流れが北から南へと激しくなってきて、場所を変えることに。新たな場所でさらに粘っていると、台車にアキアジ5~6本を載せた釣り人が我々の近くを通過してきました。自分たちの空っぽのバケツと見比べ、みんな、しばし無言。二か所目も藻が絡み、結局3人のこの日の釣果はなし。この悔しい気持ちを払拭できなかった私は、一人を引き連れ9月30日に再び尾岱沼へ。曇り空の肌寒い日でしたが、午前中2時間ほどでコマイが13匹にクロガシラ2匹の釣果。釣れた方が面白いのは間違いありませんが、大海原に向かい、のんびりと釣り糸をたらすだけでも、気晴らしに良いものだと感じた二日の出来事でした。みなさま、一度、尾岱沼漁港で釣りでもいかがですか? 〈中標津〉 原田 祐一



天気は最高でした

9/30

ダブルでコマイ

クロガシラが釣れました

釣果 コマイが多い

## CCS交換日記

〈札幌〉  
長谷 政彦



突然ですが、読者の皆様に質問です。「秋」と言えば、みなさんは何を思い浮かべますか?

「読書」「食欲」「運動」等々あると思いますが、私の場合は「旅行の秋」です。毎年9月から11月初旬まで週末・祝日に「SLニセコ号」が札幌駅と函館駅の間を1往復しますが、それにここ数年必ず乗っています。私が産まれた時にはすでにSLはなく電車が主流でしたが、10数年ほど前に放送していたNHK朝の連続テレビ小説「すずらん」(沼田町口)をきっかけに、標茶町で保存していたC11形蒸気機関車を復元し、以降は道内各地を季節ごとに「臨時列車」として走っています。さて、何故私がこの黒い塊に塗ったかといいますと、SLは、ヒトが作った「機械」のなかで、いちばん人間に近い動きをするモノと言われており、「石炭を食べ、水を飲み、息をする(蒸気を吐く)、時には歌い(汽笛を鳴らす)、もがき苦しむ、それでもがんばって走る」それらの姿に魅了され、愛情をもったからです。ちなみに、この記事を書いた直後の週末も乗りに行っています(今年2回目)。また、この列車は単に「乗る」だけではなく、車内でも楽しめる仕掛けが用意されていて、例えば、車内でのクイズ大会や小学生以下限定のちびっこ車掌体験、車掌の制服を借りての記念撮影、鉄道関連のグッズや沿線の各市町村から厳選されたスイーツの販売などなど。景色だけではなく車内でも各イベントで盛り上げてくれます。ちなみに、運行当日朝8時の札幌駅では、乗客だけでなく、いわゆる「撮り鉄」や親子連れでいっぱいです。通勤客も、列車のドア越しからケータイをかざして写真撮影をする方もちらほらといいます。ただ、往復SLに乗ると、札幌駅を朝8時半発車し19時札幌駅に到着するという、丸1日時間を費やす旅になりますので、「お散歩気分」とは行きませんが、乗れば決して飽きさせない旅になると思います。また、途中下車して余市町にあるニツカウスキーや、蘭越町の昆布温泉に立ち寄るのもよいかもしれません。お時間のある方はぜひ行ってみてはいかがでしょうか。もっといろいろと紹介したいモノもあるのですが、今回はこの辺にして、次回の日記は…阿部さん、ご指名がかかりましたよ~。阿部さんご自慢の趣味はいったい何ですか?教えてください。



私も最近話題のiPhone5に機種変更しました。

元々iPhoneユーザーだったのですがやはり新しいものは良いですね! 私にとっては“気になる技術”でも書かれていたMAP以外は最高の携帯電話です。我々も同じIT業界の端くれとして

1つでもお客様に最高と言っていただける商品を生み出せるように見習いたいものです。さて今回の秋号ですがいかがだったでしょうか? 皆様から好評をいただいている新入社員の潜入ルポですがまたしても1発クリアとなってしまいました。ちょっと課題が甘すぎたかな…と思いつつ次回そろはいきません。何かと話題の“祐ちゃんの休日”も実はスペースの都合上かなり減らしています。もったいないので近いうちに別の形ですべての日記やその他の記事を読めるように計画中ですのでお楽しみに! それでは読書の秋!・芸術の秋!・食欲の秋! 皆さんそれぞれの秋をご堪能ください!!



## 編集後記

〈札幌〉 山本 拓史



### ■本社

〒086-1152 北海道標津郡中標津町北町2丁目22番地  
電話: 0153-72-0115 FAX: 0153-72-0199

### ■札幌支社

〒060-0807 北海道札幌市北区北7条西1丁目SE山京ビル9F  
電話: 011-700-5588 FAX: 011-700-3254

地域IT事業部  
電話: 011-737-7301 FAX: 011-737-7303

### ■十勝営業所

〒080-0016 北海道帯広市西6条南6丁目3番地 ソネビル3F  
電話: 0155-20-4684 FAX: 0155-20-4685

### ■後志営業所

〒044-0034 北海道虻田郡倶知安町南4条西1丁目4番地2号2F  
電話: 0136-22-6004 FAX: 0136-22-6005

### ■東京営業所

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3丁目3-13 グレンパーク秋葉原イースト803  
電話・FAX: 03-5829-8919